今後の日程

1/4　仕事はじめ
1/8　執行委員会・県委員会・旗びらき（ダイワロイネット）
1/12　教宣部会議（県連）
1/14　中央執行委員会（大阪）
1/15　企業連新春交礼会（ダイワロイネット）
1/22　第40回狭山ピラ統一行動
1/29～30　第10回和歌山・人権啓発研究集会（白浜）
1/30～31　2009年度よみかき交流会（白浜）

<各支部旗びらき>

1/6　新宮
1/9　杭ノ瀬、平井、善明寺、那賀、湯浅
1/10　岩橋、古和田
1/14　笠田東、御坊
1/15　有田市
1/23　岩出

第32回全国人権保育集会

人権の視点をひろげ、大阪でひらく

第32回全国人権保育研究集会が11月21日～22日、大阪市浪速区にある「浪速人権文化センター」を主会場としておこなわれ、全国の保育士、保育関係者、保護者、地域の代表が参加し、情報交換や学習を深めた。

開会あいさつする岡田健悟・中央実行委員長

全体集会では、開会行事のなかで、今後の人権保育の方向が示される基調が提案されたあと、「解放保育運動の成果と人権保育運動推進の課題」と題したパネルディスカッションと下見保育所（福岡県筑紫野市）の実践報告と報告者みずからの差別体験が涙ながらに報告された。

2日目の分散会では、市内の4会場に分かれ、実践報告ではじまった。各分散会では、各地域の保育所におけるとりくみや課題を報告し、参加者とともに今後の保育活動を考えていくという目的ですすめられてきた。

午後からの全体集会では、田中文子・子ども情報研究センター所長より「保育制度の改編と人権保育の取り組み」と題した記念講演がおこなわれ、保育制度の変更とそれにあわせた人権保育の組み立て方が報告された。さらに、集会の最後に「さらなる人権保育の創造と実践」を基本に、各地域における保育活動をすすめていく決意を示した「集会アピール」を採択し、集会を終了した。

部落解放共闘全国交流会が福井で開催

部落解放共闘第26回全国交流会が11月12日～13日、福井県坂井市でひらかれた。全国各地から共闘会議、部落解放同盟関係者約120人が参加し、和歌山県共闘から田上武・県共闘議長をはじめ4人が参加した。

交流会初日は、全国共闘事務局長からの基調提案のち、西嶋藤彦・中央書記次長から「統一応募用紙違反事例・就職差別」についての特別報告があった。この報告を受け、県共闘から公務員募集の際に「自己健康診断申告書」の提出を義務付けていた「統一応募用紙」違反の実態ととりくみ状況について報告をおこなった（このことについて、県の関係部局と11月26日に交渉し、事件の真相究明と今後のとりくみを確認してきた）。

つづいて、兵庫県連から県連労働対策部でとりくんできた「就労実態調査」の報告がなされた。

翌日、赤井隆司・大阪府連書記長から「土地差別」事件の概況が報告された。この事件は、マンション開発業者、不動産関係業者の取引の際に、部落や在日韓国・朝鮮人の居住地域、あるいは関係施設に「低位」や「問題地域」などの「土地評価のランク付け」をしていた事件で、近畿全域に広がっている極めて悪質な差別事件である。

その後、部落解放地方共闘全国連絡会議第26回総会がひらかれた。経過報告、会計報告および予算案・活動方針の提案を全員で確認した。また、役員の改選がおこなわれ、近畿ブロック議長である田上県共闘議長が引き続き副議長に選出され交流会を終えた。

第46回護憲大会 in 長野

46回護憲大会が11月1日～3日、長野市のホクト文化ホールを主会場にひらかれた。

今年のテーマは「対話と協調の世界を求め、市民政治の時代に憲法理念の実現をめざす第46回大会」をメインテーマにかかげ、和歌山から部落解放同盟、本州化学、社民党、全農林、自治労の9人が大会に参加した。

「政権交替を期に新しい出発を」とあいさつする江橋崇実行委員長

主催者を代表して江橋崇実行委員長・平和フォーラム代表から「政権交代後、初の大会。国の組織、構造も変わろうとしている今こそ、政治に何を求めるかをクリアにし、お互いに確認し合い運動の新しい出発点にしたい」とあいさつがあった。

開会総会後「対話と協調の政界を求め、市民政治の新時代に」と題したシンポジウムがおこなわれた。福島みずほ・社民党党首、平岡秀夫・民主党衆議院議員をパネリストに、市民の声を意思決定に反映させるため、みんなの力と知恵と運動を大きく集めようと呼びかけた。

2日目は、市内各3会場に分かれ7分科会がおこなわれた。分科会は「非核・平和・安全保障」「教育と子どもの権利」「歴史認識と戦後補償」「人権確立」「地球環境」「地方主権・市民政治」「憲法―議会制民主主義の再生をめざして」をテーマにひらき、各会場には100人を超える参加者が集まり、熱心に学習・討論がおこなわれた。

最終日はホクト文化ホールで閉会総会がおこなわれ、沖縄問題の報告や現地、長野での護憲運動のとりくみなどの報告がおこなわれた。最後に集会アピールを参加者全体の拍手で採択し3日間の日程を終了した。

支局からのお知らせ

お気軽にお電話を！

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思います。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎！　写真を添えて支局までお送り下さい。

（発送先）〒640―8314
和歌山市神前405―3
部落解放同盟県連合会内
解放新聞和歌山支局宛